

政策提言書

平成 28 年度予算編成にむけて

平成 27 年 12 月 10 日

札幌市議会自由民主党議員会

平成 28 年度 政策提言事項

札幌市は超高齢化と平成 27 年度より人口減少社会の到来をむかえると推計されるなか、今のところ人口を維持できているようである。今後、北海道新幹線の早期札幌延伸をはじめ、冬季アジア大会の開催をひかえ、冬季オリンピック・パラリンピック招致への期待を背景に喫緊の課題に対応するため、人口および経済が更なる発展をしつづける魅力ある活力ある札幌市になるよう、以下の観点を指摘要望するものである。

1. 人口減対策と経済活性化と雇用について

札幌市の活力を維持するためには、人口を維持又は人口減のカーブを緩く、できるだけ先送りすることが肝要である。そのためには、経済とくに雇用施策、若者の地元企業就職の促進、道外勢の札幌就職促進、女性及び高齢者の就労並びに活躍の場の整備など重点化をすべきである。

そのためには

- 入札・契約制度の改善や公共工事安定発注見通しの提示をし、企業の活力をひきだすこと
- 企業誘致を促進すべく、税の涵養含め具体策を実行すること
- 起業支援・新規産業振興支援、助成
- 地元企業の道外からの求職活動支援、地元大学生と地元企業の就職マッチング事業支援
- 企業などの事業活動に対し積極的規制緩和
- 国土強靱化にのっとり、都心アクセス道路、丘珠空港の防災拠点化などの整備検討を早期に実施

2. 観光振興について

現状に満足せず、冬季オリンピック・パラリンピックにむけても、さらにシティプロモートをすべきであり、外国および関西圏などの地域集客目標をたて、戦略的にインバウンドをふやすべきである。また、MICE 誘致力強化について海外情報拠点を確保するなど、北海道や周辺都市と連携して推進するべきである。

そのためには

- 受入インフラ整備の必要があり、外資系などの大きなホテル事業者誘致や既存のホテル改築支援、耐震化支援の実施
- MICE 関連施設の都心部への整備
- 観光施設に民間投資を促す手法の検討
- 観光客の満足度を高め、かつ札幌の魅力を広く発信するツールとして WIFI 整備推進及び外国語表示支援
- 歴史文化財の保護・整備、かつ観光資源としての活用推進するための戦略の

立案推進

- 観光客にとっての交通の充実 観光バス滞留所のトイレ設置や都心アクセスの向上
- 定山溪開湯 150 周年のもりあげの支援
- 観光産業の人材育成

3. スポーツの推進について

冬季オリンピック・パラリンピック開催による国際ウインタースポーツ都市の実現を目指すとともに、その札幌招致にむけては、戦略的に盛り上げていくことが大事であることと併せ、市民理解がさらに高まるようにしていくべきである。

そのためには

- スポーツ振興の専門部局の設定による戦略的振興
- 市民レベルのウインタースポーツ促進
- 体育および活力アップのため、プロスポーツ推進
- 老朽化した施設の早期更新
- 民間投資を見据えたスポーツ関連ビジネス戦略の検討

4. 女性の活躍を支援する子育て環境の整備・充実について

女性が輝き安心して子どもを産み、育むことができる環境を整備し、少子化対策の一層の推進を図るためには、経済面や施設整備を含めた一体的な環境の充実に努めることが重要であることから、女性が子育てと仕事が両立できる社会環境の構築を目指すべきである。

そのためには

- 産前産後ケア支援拡充
- 保育料助成の前倒し実現
- 私立幼稚園特別支援教育事業補助制度の向上・拡充
- 放課後子どもケアの充実 地域の見守り環境整備
- 男女を問わず産休・育休環境の推進

5. 教育

世界に羽ばたくさっぼろの子どもをつくるため、子どもの学力、体力向上を図るとともに、特別支援教育やいじめ対策の強化、考える力や問題解決ができる力を育み、世界を知るグローバルな教育とともにふるさとへの愛を育む教育をカリキュラムに入れるなど学校機能の充実を目指すべきである。

そのためには

- 学力テストの結果公表
- 札幌の子どもの体力の飛躍的な向上を図る施策の推進

- 道徳教育、及び主権者教育の政治的中立性確保にむけた教職員教育徹底化
- 学校の先生になりたい環境醸成
- 理科、技術系の興味関心を育てる教育強化
- 世界に目を向ける教育手法の検討
- 小学校のトイレ洋式化の早期普及
- 学校施設の耐震化の前倒し実行
- 学校除雪及び事業者支援での児童生徒の安全な学習環境確保

6. すみやすい街さっぽろのために

急速な高齢化社会の進展や生活困窮者の急増に伴い、各種支援体制の強化が求められているとともに、市民が地域で安心して暮らし続けられる社会の実現を目指すため、再開発を含む各種施策の推進を図るべきである。

そのためには

- 高齢者の健康づくりと社会参加の推進
- 生活道路除雪のレベルアップ、交差点排雪の推進、雪たい積場の確保
- ひとり親、生活困窮者の就労支援、社会参加支援
- さわやか収集のさらなる拡充
- 商店街の支援、組合加入支援
- 町内会加入率向上支援
- 地域まちづくり活動支援
- 都心以外の住宅地の公共サービス、交通など生活基盤の充足
- 駅周辺施設における エレベーター、エスカレーター、駐輪場の整備推進
- 防災避難情報伝達の整備、避難所の物資の充実、防災活動支援
- 省エネ目標を具体化して、各家庭にその目標をブレイクダウンするなど、効果的戦略的な実施方法確立
- 環境としてのみどり、公園の充実
- 地下鉄さっぽろ駅東豊線連絡通路柵の早期撤廃実現

7. 市政執行

限られた財源の中で効率的な事務執行と積極的な未来投資を行うためにも、行財政の健全化と職員の戦力化が必要である。

そのためには

- 効率的な事務執行と、未来投資の推進
- 国・道及び道内市町村との連携による地方創生にむけた行政課題 解決
- 機能的な市政運営にむけた組織体制の見直しと女性職員の登用、活用推進
- 市職員の民間経済界や事業者、市民との対話強化による、感度向上
- 職員評価の方法についてやる気のでる方法の検討

○規律ある財政運営、適切な PDCA サイクル、スクラップアンドビルド、オールクリアボタン等、思い切った判断をときには実施し、あるべき札幌市行政執行のできるチャレンジングな風土醸成

○税の涵養、財源活用、受益者負担の適正化、規制緩和の柔軟な活用

以 上